7	烂	=	一台	笞	Q	묶
/	ाञ्र	$\perp$	√ <del>7</del>	E)	റ	$\vdash$

業者番号
------

商号又は名	称
-------	---

## 自家用電気工作物等保安管理調書

取扱品目3026「自家用電気工作物等保安管理」業務の取扱上の要件としている、「電気事業法施行規則第52条の2に規定する要件を満たすこと」について、次の各項目に記入してください。

1 電気主任技術者の内容について(要件(1)、(4))

電気主任 技術者氏名	免状の種類 ※○を付けてください	経験 年数	免状記号番号	免状交付日	常駐場所 ※旭川から2時間以内
	第1種・第2種・第3種	年	第    号	年 月 日	

## 2 機械器具保有状況について(要件(2))

機械器具の名称	保有台数	機械器具の名称	保有台数
絶縁抵抗計	台	騒音計	台
電流計	台	振動計	台
電圧計	台	回転計	台
低圧検電器	台	継電器試験装置	台
高圧検電器	台	絶縁耐力試験装置	台
接地抵抗計	台		

■「電気事業法施行規則第52条の2に規定する要件を満たすこと」の内容

## 次の事項全てに該当する者

- (1) 電気主任技術者免状を有する者を雇用していること。ただし第1種電気主任技術者においては3年、第2種電気主任技術者においては4年、第3種電気主任技術者においては5年の実務経験を有すること。
- (2) 平成15年7月1日付け経済産業省告示第249号第2条の規定による次の機械器具を有 していること。

絕緣抵抗計、電流計、電圧計、低圧検電器、高圧検電器、接地抵抗計、騒音計、振動計、回 転計、継電器試験装置、絶緣耐力試験装置

- (3) 業務に従事する電気主任技術者が、平成15年7月1日付け経済産業省告示第249号第 3条の規定に基づき算定した値が33未満の者であること。
- (4) 電気主任技術者の主たる勤務場所が、旭川市内の委託施設に遅滞なく到達できる場所であること(概ね2時間以内)。